



詳細は、愛媛ワークेशनホームページをご覧ください！
<https://www.ehime-kigyoricchi.jp/workcation/>
 御社とともに解決したい地域課題や愛媛県ならではの自然・文化を通じた多彩な研修メニュー、コワーキングスペース一貫ワークेशन支援制度一覧など、最新情報をチェックできます。

ACCESS 南予へのアクセス



南予アクセス情報

飛行機をご利用の場合

羽田→松山 [約1時間20分] (ANA・JAL) | 伊丹→松山 [約50分] (ANA・JAL) | 福岡→松山 [約50分] (JAL) | 羽田・伊丹 福岡空港 松山空港 リムジンバス 約15分 JR松山駅

松山駅からJRをご利用

JR予讃線松山駅から(特急)		JR宇和島駅から(JR予土線)	
内子町(内子駅)	約25分	鬼北町(近永駅)	約40分
大洲市(伊予大洲駅)	約35分	松野町(松丸駅)	約50分
八幡浜市(八幡浜駅)	約45分		
西予市(卯之町駅)	約1時間		
宇和島市(宇和島駅)	約1時間20分		

伊方町・愛南町へ公共交通機関(バス)での移動

伊方町まで JR八幡浜駅 — 伊方町
伊予鉄南予バス伊方町役場前行き約20分

愛南町まで JR宇和島駅 — 愛南町
宇和島バス城辺・宿毛方面行き約50分

[お問い合わせ]

南予地方局 地域政策課
〒798-8511 宇和島市天神町7-1
Tel/0895-28-6143
Mail/nan-seisaku@pref.ehime.lg.jp

南予地方局八幡浜支局 総務県民室
〒796-0048 八幡浜市北浜1-3-37
Tel/0894-24-5288
Mail/yaw-soumu@pref.ehime.lg.jp

南予ワークेशन相談窓口
〒798-0022 宇和島市伊吹町甲912-2
フジラベルサービス宇和島支店内
Tel/0895-28-6026 Mail/uwajima@fj-t.jp

Workcation in Nanyo



愛媛県

Workcation Guide Book

「四国の西海岸」 ワーケーション

～地域課題解決を通じた人材育成～
Nanyo Shikoku West Coast Workcation

愛媛県南西部に位置する南予地域は宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町からなり、海、山、川の自然に恵まれ、農林漁業の営みが盛んな地域です。

南予地域は少子高齢化による著しい人口減少に直面しており、「空き家や廃校の利活用」「地域交通の維持」「鳥獣害対策」「一次産業の担い手の確保」などといった地域課題が山積しています。生きた教材として、南予地域の課題に触れ、解決策を検討し、アウトプットする過程が人材育成につながります。さらに、ワーケーションで育まれた地域との関係性から新しいビジネスの可能性を切り開くことも期待できます。
※市町情報の人口は住民基本台帳人口(R5.1.1.)

UWAJIMA 宇和島市



市町情報
人口70,019人
面積468.15km²
【特徴・見所・特産品等】
●海・山の自然に恵まれ、歴史ある城下町
●鯛やブリ、真珠等の水産業や柑橘栽培等、一次産業が盛ん
●闘牛が盛んで大会も開催

地域の資源を活用したい ～御横地区における観光資源の活用について～

市山間部に位置する御横(みまき)地区は、宿泊施設や温泉、牧場等の施設を有し、豊かな自然に恵まれているものの、アクセスの不便さから、観光資源が十分に活用できていません。地元協議会が中心となって関係人口の拡大を図る取組を行っていますが、今以上の賑わい創出には新たな取組が必要です。

- 市外、圏外に向けた御横地区情報発信に関する事業提案
- 観光資源の利活用方法の提案

OZU 大洲市



地方路線の生き残りを目指す ～地域交通「JR予讃線海回り線」の利活用促進プロジェクト～

「JR予讃線海回り線」は県立長浜高校の生徒をはじめ、近隣の住民が通勤や通学に利用し、地域住民のおもてなしを体験できる観光列車「伊予灘ものがたり」も運行。しかし利用者数の減少から路線の存続が危ぶまれています。この路線の将来を守るため、地域の特色を活かした新しい提案が求められています。

- 路線利用者や地域のニーズの把握
- 把握したニーズを踏まえた路線や既存施設(駅や線路等)の利活用方法の提案

市町情報
人口40,580人 面積432.12km²
【特徴・見所・特産品等】
●日本唯一の高校生手作りの水族館「長浜高校水族館部」
●木造天守で宿泊できる「大洲城キャッスルスティ」
●ザ・グリーンデスティネーションズ・ストーリーアワード(文化・伝統保存部門)で世界1位を受賞した「持続可能な観光地」



大洲の食を魅せる ～大洲市の食文化、食材を活かした新たな発信戦略の検討～

愛媛県最大の一級河川「肱川」の恩恵を受けた食文化が根付く大洲市。「O級グルメ」「大洲ええモンセレクション」「日本三大芋煮3市町共同事業」などを通じて、大洲の食の魅力を市内外に発信し、地域産業の活性化を目指しています。地元の関係者と一緒を考える、大洲の食の新たな魅力を求めています。

- 大洲市の食の魅力を更に高める取組の提案
- 情報発信の手法や販路開拓等に向けた提案
- 市内事業者のEC・HPサイトへの関心度の醸成に向けた提案ほか

参加者の声

●自社が地域活性化に對しどうアプローチができるかを顧みる良い機会になりました。
●生きた課題を扱い、ディスカッションし提案を行う過程を経験でき、実際のビジネスに役に立つものと感じました。

YAWATAHAMA 八幡浜市



マーマレードの聖地を目指して ～地域ブランドの確立及び柑橘産業の付加価値化に向けて～

近年の柑橘の消費量減少を受け、6次産業化による商品開発、農家の所得向上を図ることが急務です。令和元年から世界的な「ダルメイン世界マーマレードアワード&フェスティバル日本大会」を誘致。「マーマレードの聖地」という地域ブランドの確立、柑橘産業の付加価値化を目指したいと考えています。

- 八幡浜産マーマレードの認知度向上・地域ブランド確立の提案
- 柑橘産業の付加価値化の提案

市町情報
人口31,293人 面積132.65km²
【特徴・見所・特産品等】
●県内有数の温州みかんの生産地で、品質・生産量ともに全国トップクラス
●道の駅 八幡浜みなっとは、新鮮な魚を購入することが可能
●マウンテンバイクコースがあるスポーツパークでは、毎年5月に国内外のトップ選手が集まる国際大会を開催



空き家減少を目指して ～空き家バンクを通じた空き家活用プロジェクト～

八幡浜市でも年々空き家が増加。そこで平成29年度、空き家を所有する方と利用を希望する方とのニーズのマッチングを図る「空き家バンク」を創設しましたが、掲載物件の多くが売却物件に。今後の移住施策を推進していくうえでも、賃貸物件の掲載を増やし、空き家の有効活用を図る必要があります。

- 空き家バンクに掲載する賃貸物件数を増やす提案
- 空き家バンクを通じた空き家の有効活用策、空き家の減少策の提案

SEIYO 西予市



市町情報
人口35,232人
面積514.34km²
【特徴・見所・特産品等】
●標高0m～1400mの海から里山まで自然豊かなまち
●西予市野村町の酒のおもてなし文化「サシアイ」

有害鳥獣から農作物を守る ～高齢者世代も活用できる新たな捕獲体制の構築～

山間部に位置する野村町は、酪農や養蚕などの第一次産業が盛んな「シルクとミルクのまち」。人口減少や西日本豪雨災害により耕作放棄地が増え、有害鳥獣による被害が発生していますが、ハンターの担い手不足が深刻な課題に。従来の捕獲体制から、ICT技術を導入した新たな体制への転換に迫られています。

- ICT技術を導入した鳥獣被害対策に関する提案
- 高齢ハンターも簡単に取り入れられる狩猟の負担軽減に向けた提案
- ※実装に向けた検証フィールドとしての提供を想定

MATSUNO 松野町



市町情報
人口3,661人
面積98.45km²
【特徴・見所・特産品等】
●美しい滑床渓谷でのキャニオニング
●農家民宿、水際のロッジ等、ユニークな宿泊施設が整っている

地域の農業を支えたい ～第一次産業の担い手不足の解消～

「森の国」を標榜する松野町は、棚田や農村の美しい風景、キャニオニングの聖地である滑床渓谷等が自慢。農業も盛んですが、高齢化率が約47%と担い手不足が懸案となっています。地域の魅力に触れ、地域住民との交流を通じての、農産物の加工や新商品開発、地域活性化につながる提案を必要としています。

- 農産物の加工や新商品開発等に関する提案
- 担い手不足を解消する取組の提案

UCHIKO

内子町



アフターコロナの誘客促進策 ～町並み散策で魅力発掘～

愛媛県のほぼ中央に位置する内子町は、江戸～明治期に木端で栄えた商屋の町並み「八日市・護国地区」、大正期の木造芝居小屋「内子座」など歴史情緒あふれるまち。長引くコロナ禍の影響により、落ち込んだ観光業を再び活性化させるため、更なるまちの魅力アップを図り、交流人口の拡大を目指しています。

- 町並み散策の体験を活かしたまちの魅力向上策の提案

市町情報

人口15,406人 面積299.43km²

【特徴・見所・特産品等】

- 国の伝統的建造物群保存地区「内子町八日市護国伝統的建造物群保存地区」
- 大正時代の木造芝居小屋「内子座」
- 県立自然公園四国カルスト内に位置する「小田深山渓谷」



ふるさと納税アップを目指して ～キラリと光る返礼品開発～

内子町は古い町並みだけでなく、農村の暮らし、文化を今に伝える「村並み」、雄大な自然環境が残る「山並み」の保存をまちづくりの大きな柱として、小さくてもキラリと光るエコロジータウンの実現に取り組んでいます。まちづくり推進のため、ふるさと納税の寄付受け入れ額を伸ばす提案を求めています。

- ふるさと納税の寄付受け入れ額を伸ばすための商品開発提案
※ポータルサイトの運営に係る提案は除く

IKATA

伊方町



町の住まいを造る ～空き家の利用など伊方で働く・遊ぶ人たちに 向けた『家』の整備～

伊方町では、戸建てやアパート、宿泊施設の不足が課題。不動産会社もないため、伊方町での生活を望む人々のニーズにも十分に答えられていない状況です。伊方町の関係人口や交流人口を増やすために、町の住まいを造ることは不可欠。地域と共に、町の魅力を引き出してくれる企業の参加を必要としています。

- 不動産や宿泊など町内の住まいの創設に関する提案

市町情報

人口8,395人 面積93.83km²

【特徴・見所・特産品等】

- 日本一細長い半島、佐田岬半島に広がる静かで幻想的な景色
- 漁業と柑橘栽培が盛ん
- 令和5年8月に、自然、歴史、民俗文化を発信する「佐田岬半島ミュージアム」がオープン



高齢者に選ばれる町を創る ～移動手段を持たない高齢者をターゲットとした 交通・買い物環境の改善～

町の人口の約半数が高齢者である伊方町は、移動手段のない方たちの生活環境を確保することが急務。町の中心部への移動は巡回バスがメインですが、柔軟な運行は難しい状況です。高齢者やその他の人々が自分たちの生まれ育った場所で快適に生活し続けるために、交通や買い物環境の改善策を模索しています。

- 生活環境を確保するために必要な地域交通や物品販売、飲食に関する提案

KIHOKU

鬼北町



近永駅周辺賑わい創出チャレンジ ～「L5G」「賑わい創出」「町なか再生」「予土線 利用促進」「交流人口拡大」「高校魅力化」6 つの切り口からのまちづくり推進～

鬼北町は若者の県外流出、後継者不足、産業の衰退、JR予土線や北宇和高校の存続、そして賑わい低迷など大きな課題に直面しています。そんな中、「CHIKANAGA VISION」を策定。6つの切り口から、新たな視線や体制でまちづくりを進めています。

- 6つの切り口で取り組んでみたいテーマに関する提案
- 地域住民や地元企業との交流を通して得た発想の共有

市町情報

人口9,563人 面積241.88km²

【特徴・見所・特産品等】

- デザインも特徴的な地方交通「JR予土線」
- 等妙寺旧境内や明星ヶ丘をはじめとする史跡・歴史文化施設
- 成川渓谷や広見川など大自然が織りなす景観
- 地域と共に町の未来を考える北宇和高校



鬼北の「特別」を探る ～鬼北町を象徴する地域資源の発掘・活用～

鬼北町は全国で唯一、「鬼」という文字が使用されている自治体で、鬼をテーマとしたまちづくりに取り組んでいます。町内にはまだ知られていない多くの魅力があるはず。地域の魅力を引き出すため、実際に鬼北町を訪れ、地元の方々と一緒に、地域資源を発掘・活用する方法を考える取組を求めています。

- 鬼北町内のまだ知られていない地域資源の発掘
- 地域の魅力を引き出すための地域資源の活用方法に関する提案
- 地域住民や地元企業との交流を通して得た発想の共有

AINAN

愛南町



町内産品の付加価値創出 ～条件不利地域における一次産品の販売について～

愛南町は愛媛県の最南端に位置し、温暖な気候とカツオや柑橘などの農水産物に恵まれた地域。一次産業が盛んな土地柄ですが、消費地までの長い輸送距離や時間により物流費が高み、生産者の収益を圧迫するため、生計を立てるのが難しい側面があります。産品の付加価値を高めるための工夫を必要としています。

- 産品の付加価値を高める提案

市町情報

人口19,575人 面積238.99km²

【特徴・見所・特産品等】

- 河内晩柑などの柑橘類、カツオや牡蠣、真珠などの水産物
- 釣りやキャンプ、マリンスポーツ等の海・山・川のレジャー
- 3つの温浴施設（山出憩いの里温泉、一本松温泉 あげぼの荘、ゆらり内海）
- 日本の渚100選に選ばれた、珊瑚の群生が特徴の美しい海岸



町の消費を増やしたい！ ～キャンプを通じた愛南町内の消費拡大～

日本の渚100選に選ばれている須ノ川海岸に隣接する「須ノ川公園」は、シーズンになるとマリンスポーツ愛好者や、キャンプ場の利用者で賑わいます。しかし宿泊は1泊のみ、食料品等を町外で調達されるケースが多く見受けられるのが悩み。利用者等による町内での消費拡大を図る妙案を模索しています。

- 利用者の町内滞在日数を増やす工夫
- 利用者による食料品の購入や観光消費につながる工夫

参加者の声

● 新入社員研修を目的として実施した。非常に有意義でした。普段フルリモートであるが、参加メンバー間の親睦が深まったほか、ワーケーションには色々な使い方や可能性があると感じました。

四国の西海岸「釣り道場」

南予地域（四国の西海岸）は、全国の釣り人羨望の釣りの聖地。
太平洋から黒潮が常に流れ込む豊かな海流の影響で水温の年間格差が小さく、
プランクトンが豊富。だから、魚種も豊富です！
ワーケーションのアクティビティの一つとして、ぜひとも釣りを体験してみませんか。



釣り道場のススメ

ワークの合間に、自然の海に向かって釣り糸を垂らす。
そして釣った魚を食す。

- ストレスfulな環境から解放され、自然の中でリフレッシュ
- 非日常の体験を通じ、チーム員相互のコミュニケーションが自然にUP等の効果を得ることができます。

また、ご要望に応じて「釣りインストラクター」が帯同し、マナーや釣り方等を丁寧にサポートします。「釣りをやってみたくけど、やり方がわからない」といった皆様も安心してご参加いただけます。

釣りの効果と安心サポート

効果

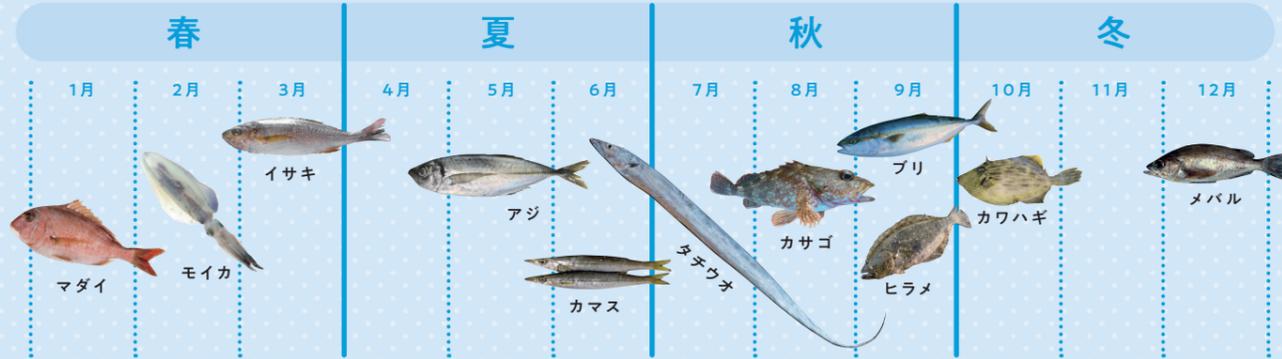
- チーム員相互のコミュニケーションUP
- 疲れた心をリフレッシュ
- 釣りを嗜み人生が豊かに…なるかもしれない

安心サポート

- インストラクター帯同
- 釣り具や餌等手配おまかせ
- 釣り方等を丁寧サポート
- 釣った魚の持込サポート

釣り道場の内容については、グローブライド株式会社様のアドバイスをいただいています。

1年中、さまざまな魚が釣れます！



宇和島旬の魚カレンダー（一例）

釣り道場実施者の声

- 初めて釣りを実施したが、非日常の体験であり、リフレッシュできた。
- 釣った魚を料理してもらい食べるというのは素晴らしい体験だった。
- 参加された方とのコミュニケーションが最高だった。釣りに夢中になってしまった。
- 餌のつけ方やリールの巻き方など親切に指導してもらうことができ、安心して釣りできた。

釣った魚を食べよう！

せっかく自分が釣った魚、新鮮なうちに食べませんか？
持ち込めば、料理して食べさせてくれるお店をご紹介します。

下記までお気軽にお問い合わせください！
南予ワーケーション相談窓口

快適なワーク環境・設備がそろう

南予の主な コワーキングスペース

南予の各市町に、ワークに集中するための快適環境を整えた
コワーキングスペースをご用意しています。ぜひご活用ください。

宇和島市

UWAJIMA QUEST



令和2年にオープン。宇和島市役所から通りを挟んだ向かい側という好立地。テレワークやワーケーション拠点としての役割のみならず、南予地域の活性化や創業起業支援、IUターンの受け皿をミッションに掲げ運営。
<https://cs-uq.com/>

鬼北町

warmth



令和4年に古民家を改装し、新たにオープン。JR近永駅から徒歩1分、地域の方との交流のほか、駅周辺の賑わい創出など、課題解決の拠点として期待。宿泊も可能。
<https://www.kihoku-warmth.jp/>

八幡浜市

コダテル



築70年の古民家をリノベーション。コダテル会員との交流を通じて知識・経験・仕事を共有するなど、ゲストとして会員の企て（やりたいこと）にアドバイザー参加も可能。宿泊も可能。
<https://codateru.com/>

八幡浜市

A ▶ coworking space (エーカラ)



令和3年4月オープン。オーナーが経営する老舗ちゃんぽん店に隣接。イベント企画やモノづくり、動画撮影等クリエイティブな活動拠点として利用可能で、商店街の活性化に関するワークショップも実施可能。
<https://www.instagram.com/akara.coworkingspace/>

西予市

宇和米博物館



昭和3年（1928）建築の木造校舎を移築した「宇和米博物館」の一角に、長い廊下につながる教室をコワーキングスペースとして再生。オフィスの利用者や宇和米博物館の来館者、そして地域住民がつながり、新たなコミュニティが生まれる場所としてさまざまな役割を担っている。
<https://komehaku.localinfo.jp/>

内子町

COWORKING-HUB nanyo sign



南予地域の移住相談窓口を併設。内子駅から徒歩約10分、歴史情緒豊かな内子の町なかにあるのが魅力。プロジェクトが生まれ、コミュニティに加わることのできる場所として、「ヒト・コト・モノ」に出会えるハブを目指している。
<https://ehimelife.net/coworking/>